１０月３日（水）看護（医療）講座　開講

１０月３日、本校会議室に、国立病院機構石川病院の看護師長 荒木真澄さんを講師にお招きして、「看護（医療）講座」の１講目が開かれました。これは本校の地域交流の取り組みの「課外講座」の一環で実施されたもので、看護（医療）職に進路を考えている生徒を対象に看護師の仕事について、お話をしていただきました。

「国家資格に裏付けられた強み」「チームワークで仕事をする安定感」「健康を取り戻した患者さんに喜ばれる仕事」といった魅力やりがいのある反面、「生命を守る責任重大な仕事」「細やかな気づかいが必要な仕事」であるなど、荒木さんの看護師としての長いキャリアと看護師長としての高い見識にもとづく話に生徒は熱心に耳を傾けていました。

この講座は今後、２講目（進路指導課による講話）、３講目（金沢医科大学病院での看護体験）と継続して実施されます。